

# 事前評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会

平成19年10月15日(月)

研究課題	酸化亜鉛透明導電膜の成膜プロセス開発と有効活用に関する研究	
研究期間	平成20年度～21年度	
	評価項目	平均点
	1 研究の背景	4.6
	2 研究目的の的確性	4.2
	3 研究内容の合理性・新規性	4.8
	4 研究予算の妥当性	4.4
	5 目的達成の可能性	4.2
	6 期待される研究成果	4.8
	7 予備研究の状況	4.8
	8 総合評点	4.8
<p>本研究は、地域新生コンソーシアム研究開発事業や戦略的基盤技術高度化支援事業の研究成果をさらに発展させるものであり、早期に実用化レベルの製品開発を図ることが望まれる。また、技術進展の著しい産業分野であるだけに、実用化研究に当たっては早期段階で、川下産業との連携と両者による具体的な個別ニーズに的確に応える製品開発を図るとともに県内産業の技術開発力強化に繋げることを期待したい。さらに、応用・開発研究段階における派生技術の利活用にも留意して頂きたい。</p>		